

CUPS と他のサーバ間の XMPP フェデレーション

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Unified Presence Server(CUPS)と他のサーバ間のExtensible Messaging and Presence Protocol(XMPP)フェデレーションを設定するために使用する手順について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Unified Presence(CUP)リリース8.xに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

背景説明

CUPSは、次のサーバについてのみフェデレーションをサポートします。

- IBM Sametime Serverリリース8.2および8.5
- Cisco WebEx Connectリリース6
- GoogleTalk
- CUPリリース8.x
- XMPP標準準拠のサーバ

2つのXMPPサーバに登録された2つのクライアント間のXMPPメッセージフローは次のとおりです。

XMPPクライアント (Google TalkまたはWebEx Connect) > TCP:5222 > XMPP Server
(Google ServerまたはWebEx Connect Server) > TCP:5269 > ASA (firewall) > TCP:5269 >
CUPS > TCP:5222 > CUPS XMPP Client (JabberまたはCUPS)

注：すべてのJabberクライアントがフェデレーション連絡先をサポートしているわけではありません。

このドキュメントの前提条件は次のとおりです。

- CUPSドメインはcupdomain.comです。
- CUPSユーザIMアドレスはcupuser1@cupdomain.comです。
- XMPPサーバドメインはgmail.comです。
- XMPPユーザIMアドレスはjdoe1@gmail.comです。

フェデレーションが発生すると、次のことが行われます。

1. cupuser1の連絡先リストにjdoe1@gmail.comが追加されると、CUPSは認識します。
2. CUPSは、CUPSで指定されたDNSサーバには、_xmpp-server._tcp.gmail.comドメインネームシステム(DNS)クエリを送信します。これはshow network eth0 detailsコマンドで見られ、通常はローカルDNSサーバです。
3. ローカルDNSサーバはDNSクエリをパブリックDNSサーバに転送します。パブリックDNSサーバにはgmail.comドメインが存在します。連絡先IMにはgmail.comドメインがあり、Googleサーバの完全修飾ドメイン名(FQDN)およびIPアドレスの値を返します。その後、値がCUPSに送信されます。
4. これで、CUPはプレゼンスサブスクリプション要求を送信する場所を認識し、前の手順で取得したXMPPサーバのIPアドレスに対してステータスを要求します(TCPポート5369のユーザjdoe1@gmail.com)。
5. この要求は、Cisco適応型セキュリティアプライアンス(ASA)ファイアウォールを通過し、TCPポート5269のパブリックXMPPサーバ(Google)に渡す必要があります。

注：jdoe1@gmail.comが連絡先リストにcupuser1@cupdomain.comを追加すると、このプロセスは逆になります。

設定

このセクションでは、フェデレーション設定の簡単な概要について説明します。

1. パブリックDNSサーバ (CUPS会社のWebサイトまたはインターネットサービスプロバイダ

ーをホストする会社)にDNS SRVレコードを設定します。CUPSのFQDNに対してDNS SRVが作成されている場合は、DNS「A」レコードを作成して、CUPSパブリックIPアドレスに解決する必要があります。

CUPSのDNS SRVレコードとDNS Aレコードの例を次に示します。

DNS SRVレコード：`_xmpp-server._tcp.cupdomain.com`は`cup1.cupdomain.com`を指します(これは`cup1`がCUPSホスト名であると仮定します)。プライオリティの重みは0に設定できます。DNS Aレコード：`cup1.cupdomain.com`は、CUPSのASAのパブリックIPを指します。

2. CUPS IPをパブリックIPに変換するネットワークアドレス変換(NAT)を使用するようにファイアウォールを設定するか、CUPS IPおよびTCPポート5269をパブリックIPに変換するASAでポートアドレス変換(PAT)をする。
3. CUPSドメインがXMPPサーバに登録されているドメインでないことを確認します。たとえば、`cupdomain.com`はGoogle AppsまたはWebExサービスに登録しないでください。
4. CUPSでXMPPフェデレーションを有効にします。Googleの場合はTCPで、WebExの場合はTransport Layer Security(TLS)Optionalで、クライアント側の証明書がチェックされていません。
5. CUPSでXMPPフェデレーションサービスを開始します。

確認

次の手順を実行して、着信トラフィックがASAを通過してTCPポート5269を確認します。

1. ローカルネットワークに接続されていないPCをCisco Unified Presence Serverとして取得し、外部ネットワークに接続してASAに接続します。
2. コマンドプロンプトを開き、次のように入力します。

```
telnet
```

この操作によってブランク画面が表示される場合、ASAの設定は正しいです。

3. CUPSの内部IPアドレスがtelnet可能であることを確認します。内部PCからコマンドプロンプトを開き、次のように入力します。

```
telnet
```

これが失敗した場合、CUPS XMPPフェデレーションが設定されていないか、XMPPフェデレーションサービスが有効になっていないことを意味します。

注：上記の手順のいずれかが失敗した場合は、ファイアウォールログをトラブルシューティングする必要があります。

さらに、CUPSドメインがWebExまたはGmailに登録されているかどうかを検出する必要があります。GmailまたはWebExに登録済みドメインがある場合は、CUPS XMPPフェデレーション口

グを分析する必要があります。予期しないダイヤルバックの応答が通知されます。この場合、サブスクリプションサービスからCUPSドメインを削除するには、GoogleまたはWebExサポートチームに連絡する必要があります。

注：Windows 7にはデフォルトでtelnetアプリケーションは付属していません。Control Panel > Programs and Features > Turn Windows feature onまたはoff > Telnet Clientを使用してインストールする必要があります。

トラブルシューティング

設定のトラブルシューティングを行うには、次の手順を実行します。

1. パブリックDNSサーバでXMPPレコードが正しく作成されていることを確認するには、コマンドプロンプトを開いて次のように入力します。

```
nslookup
set type=SRV
_xmpp-server._tcp.cupdomain.com
```

注：この手順では、CUPS用のASAに設定されているCUPSパブリックIPアドレスの結果を示します。この手順で問題が発生した場合は、DNS SRVレコードを作成したWebサイトのプロバイダーまたはインターネットサービスプロバイダに連絡してください。

2. ASAが正常に動作していて、トラフィックがブロックされていないことを確認するには、CUPSと同じネットワークに属するPCからコマンドプロンプトを開き、次の手順を実行します。

ASA経由の発信トラフィックでTCPポート5269をチェックします。これを行うには、次のコマンドでXMPPサーバのIPアドレスを確認する必要があります。

```
nslookup
set type=SRV
_xmpp-server._tcp.gmail.com
```

注：これらのコマンドの出力には、XMPPフェデレーション用にgmail.comドメインにサービスを提供する複数のIPアドレスが含まれています。新しいコマンドプロンプトを開き、次のように入力します。

```
telnet
```

空白の画面が表示される場合、ASAは発信トラフィックを渡します。

関連情報

- [XMPPフェデレーションのためのCisco Unified Presenceの設定](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)